

# 年間学習指導計画

参考資料4

教科: 外国語	科目: 英語 I	教科書: POLESTAR English Course I (数研出版)
対象: 普通科 1年生	必選別: 必修	単位数: 6単位
補助教材: POLESTAR English Course I Workbook 音声CD		

## 科目の目標(学習指導要領)

日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。

1年次到達目標	
「聞く」	◎物事に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。
「読む」	◎説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりすることができる。
「話す」	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、自分の意見を表現したりすることができる。
「書く」	◎聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。

教科書単元	間配	指導内容	目標レベル	指導目標	評価方法・場面
			Huk. CAN-DO GRADE		
Lesson 1 How Do You Spell It?		・教科書の内容理解	L-2-Gr.1	・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要をほぼ理解することができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-2-Gr.1	・著者が推測する日本の英語のつづりまちがいの要因と、それに対する懸念を読みとることができる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-5-Gr.1	・教科書の内容について、穴埋め原稿に適切なキーワードを入れながら、サマリー発表ができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	S-7-Gr.1	・授業内でワークシートを使って準備をすれば、なんとか話し合いに参加することができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.1	・[to-不定詞/動名詞/It is ~ for +人 +to-不定詞]を用いて、正しい文を書くことができる。	・ワークシート
		・ライティング ・ショートスピーチ	W-7-Gr.1 S-9-Gr.1	○アメリカ人筆者の「日本人のつづりまちがいがい」に対する意見について自分の考えを表現することができる。 ・教科書の内容について、感想・意見を3文(目安30語)程度で書くことができる。 ・級友に対して、決まった表現で同意を言い表すことができる。相手に繰り返しを求めることができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
Lesson 2 Fifty Years of Snoopy		・教科書の内容理解	L-2-Gr.1	・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要をほぼ理解することができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-5-Gr.1	・漫画家シュルツ氏の実生活とその作品との関係を読みとることができる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-4-Gr.1	・シュルツ氏の仕事に対する熱意や、mental drawingの具体的方法を理解し、簡単な英文で説明することができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	S-7-Gr.1	・Peanutsの漫画の内容について、授業内でワークシートを使って準備をすれば、なんとか話し合いに参加することができる。	・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.1	・[名詞を修飾する現在分詞・過去分詞/to-不定詞(形容詞的用法・副詞的用法)/現在完了・現在完了進行形]を用いて、正しい文を書くことができる。	・ワークシート
		・ショートスピーチ	S-1-Gr.1	○シュルツ氏の仕事に対する熱意や、Peanutsの登場人物について自分の言葉で発表することができる。 ・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことについて、自分の言葉で発表することができる。(目安:60秒スピーチ)	・ワークシート ・グループ内での発表
PRONUNCIATION 1		・発音・アクセント・リズム	BS-2-Gr.1	・多くの発音記号の読み方がわかり、ほぼ適切な発音・アクセント・リズムで英文を読むことができる。	・音読テスト
Lesson 3 The Story of Sushi		・教科書の内容理解	L-2-Gr.1	・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要をほぼ理解することができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-6-Gr.1	・スシの変遷を時間の流れに沿って理解することができる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-5-Gr.2	・教科書の内容について、キーワードを使って口頭で英文を作ることができる。ペアもしくはグループでリレーリテリングができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	S-9-Gr.2	・自分と相手の意見の共通点・相違点を、順序立てて、述べるができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.1	・[who, which, that, whose(関係代名詞)/It seems that ~. seem to-不定詞]を用いて、正しい文を書くことができる。	・ワークシート
		・ライティング ・ショートスピーチ	S-2-Gr.1 W-6-Gr.1	○日本の文化(食べ物)について英文で表現し、グループ内で発表する。 ・前もって発話することを意識した上で、日常生活の物事を簡単に描写することができる。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なことについて短い文章を書くことができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
Function 1 Let's Start with Octopus		・教科書の内容理解	L-1-Gr.1	・比較的ゆっくりと話された会話であれば、何とかトピックをつかむことができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-2-Gr.2	・1文が短く、単純な構文で書かれた教科書の内容を、日本語に訳さなくても、内容を理解できる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-6-Gr.1	・授業で練習した表現を使って、ペアでの会話(ロールプレイ)を、台本を読んでしまいがちで、つかえながらではあるが、なんとかできる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	S-8-Gr.1	・[勧誘・提案/依頼/意図]の表現を用いて、正しい文を言ったり書いたりすることができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
PRONUNCIATION 2		母音①	BS-2-Gr.1	・多くの発音記号の読み方がわかり、ほぼ適切な発音で読むことができる。	・音読テスト
Lesson 4 Look at the Person I Am Inside		・教科書の内容理解	L-2-Gr.2	・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要を理解することができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-2-Gr.2	・タマラさんを取り巻く状況や、彼女にとってコンピュータがどのようなものなのかを理解できる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-5-Gr.2	・教科書の内容について、キーワードを使って口頭で英文を作ることができる。ペアもしくはグループでリレーリテリングができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	W-11-Gr.2	・友人の書いた英文の中で、内容が面白い部分や気に入った表現などに下線を引きながら読み、内容について簡単なコメントを書くことができる。	・ワークシート

		・文法・文構造	BS-3-Gr.2	・[S + V + whatなどの節／過去完了／関係代名詞what]を用いて、正しい文を書くことができる。	・ワークシート
		・ライティング ・ショートスピーチ	S-2-Gr.2 W-2-Gr.2	○タマラさんが障害者であることをどう思っているか、彼女の願いが何なのかについて、自分の考えを英語で発表する。 ・前もって発話することを留意した上で、簡単な語や基礎的な句・構文を用い、複数の文で意見を言うことができる。 ・接続詞を使用しながら、1段落構成の英文を書くことができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
Lesson 5	Into the Deep	・教科書の内容理解	L-2-Gr.2	・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要を理解することができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-1-Gr.2	・深海の世界が想像でき、また深海探検の現状を理解できる。パラグラフ毎に書かれている内容の概要や要点を短時間で理解することができる。(目安:75WPM)	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-5-Gr.2	・教科書の内容について、キーワードを使って口頭で英文を作ることができる。ペアもしくはグループでリレー・リテリングができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.2	・[S+使役動詞・知覚動詞+O+原形不定詞／関係副詞where, whenなど/It(形式主語)is ~ that...]を用いて、正しい文を書くことができる。	・ワークシート
		・ライティング	W-6-Gr.1	○自分が探検してみたい場所や不思議な生き物について英文で表現し、グループ内で発表する。 ・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なことについて短い文章を書くことができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
PRONUNCIATION 3		母音②	BS-2-Gr.2	・辞書を活用し、発音記号を見てその単語の発音ができる。	・音読テスト
Lesson 6	The Trip That Changed My Life	・教科書の内容理解	L-2-Gr.2	・比較的ゆっくりと話される120～140語程度の身近な話題の英文の概要を理解することができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-2-Gr.3	・星野さんがアラスカに興味をもったきっかけやアラスカの生活で得たものなどについて、段落内の要点や内容のつながりを理解できる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-6-Gr.2	・教科書の内容について、キーワードを使って口頭で英文を作ることができる。ペアもしくはグループでリレー・リテリングができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	S-7-Gr.3	・授業内でワークシートを使って準備をすれば、星野さんの作品についての話し合いに参加でき、なんとか意見のやり取りをすることができる。	・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.3	・[S+V+現在分詞／現在分詞を用いる分詞構文／強調構文]を身につけ、それらを使用して自己表現できる。	・ワークシート
		・ライティング ・ショートスピーチ	W-3-Gr.2 S-2-Gr.3	○自分の意見や感想、または出来事の描写を5～6文程度の英語で書くことができる。 ・前もって発話することを留意した上で、トピックについて、複数の文で意見を言うことができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
Function 2	May I Wear Shorts?	・教科書の内容理解	L-1-Gr.2	・比較的ゆっくりと話された会話であれば、何回か聞けば大意をとらえることができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-2-Gr.2	・1文が短く、単純な構文で書かれた教科書の内容を、日本語に訳さなくても、内容を理解できる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-6-Gr.3	・授業で練習した表現を使って、ペアでの会話(ロールプレイ)を、台本に頼らずに自然にできる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.3	・[勧誘・提案／依頼／意図]の表現を身につけ、それらを使用して自己表現できる。	・ワークシート ・グループ内での発表
PRONUNCIATION 4		イントネーション・アクセント	R-7-Gr.2	・英文の内容が聞き手に伝わる自然な読みである。	・音読テスト
Lesson 7	Ono Yoko: The World's Most Famous Unknown Artist	・教科書の内容理解	L-1-Gr.2	・1分間80～100語レベルの英文の内容を正確に聞き取ることができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-5-Gr.3	・物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても、ある程度推測しながら読み飛ばしてあらずじや要点を理解することができる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-2-Gr.3	・前もって発話することを留意した上で、興味あるトピックについて、簡単な語や基礎的な句を限られた構文を用い、複数の文で意見を言うことができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	W-11-Gr.3	・友人の書いた英文の中で、内容が面白い部分や気に入った表現などに下線を引きながら読み、内容についてまとまったコメントを書くことができる。	・ペアワーク
		・文法・文構造	SB-3-Gr.3	・[S+V+O+why [how など] ～/仮定法過去／仮定法過去Without ～]を用いて、自己表現できる。	・ワークシート
		・ライティング	W-2-Gr.3	○「愛・平和」をテーマに自分の希望や意見を英文で書くことができる。 ・main ideaと supporting ideaからなるパラグラフを構成することができる。理由や具体例をあげながら、論理の展開がはっきりとした一貫した文章を書くことができる。	・ワークシート ・グループ内での発表
Lesson 8	Rice and Ducks: A Winning Combination	・教科書の内容理解	L-1-Gr.2	・1分間80～100語レベルの英文の内容を正確に聞き取ることができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-5-Gr.3	・辞書を引かなくても、ある程度推測しながら読み飛ばして、福永さんがアイガモ農法を取り入れ、成功するまでの経緯を理解することができる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-6-Gr.2	・アイガモ農法のしくみについて、本文をゆきだしてそのまま使うことが多いが、コンセプトマップやフローチャートを見ながら、まとまった英文を話すことができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・やりとり	S-9-Gr.3	・ペア・ワークやクラス全体への発表などで、場面に応じた適切な声の大きさで発話できる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・文法・文構造	S-7-Gr.2	・[S+知覚動詞+O+現在分詞／仮定法過去完了／助動詞+受け身]を用いて、自己表現できる。	・ワークシート
		・ライティング ・ショートスピーチ	S-3-Gr.2	○有機農業・食料の安全・環境問題などについて、自分の原稿を作成し、発表することができる。 ・絵や写真などの資料を使いながら、よく知っている話題に関して、メモを見ながらであれば、聞き手にわかりやすく説明できる。	・ワークシート ・グループ内での発表
Function 3	You Should Praise Your Puppy Right Away	・教科書の内容理解	L-1-Gr.3	・自然な速さで話された会話であれば、大意をとらえることができる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-4-Gr.2	・外国語学習者向けに易しい英語で書かれた会話文の大きな流れやポイントを理解できる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-6-Gr.3	・授業で練習した表現を使って、ペアでの会話(ロールプレイ)を、台本に頼らずに自然にできる。練習したスキットであれば、原稿を見ないで自然な会話ができる。	・ペアワーク ・グループワーク
		・文法・文構造	BS-3-Gr.3	・[アドバイス／要点を挙げて説明する]表現を身につけ、それらを使用して自己表現できる。	・ワークシート
SHORT STORY	The Fall of Freddie the Leaf	・教科書の内容理解	L-4-Gr.3	・英語のネイティブスピーカーがスピードやポーズなどに、ある程度配慮して話をすれば、おおよその内容を理解できる。	・ハンドアウト解答
		・教科書の内容理解	R-5-Gr.3	・物語やエッセイを読むとき、辞書を引かなくても、ある程度推測しながら読み飛ばしてあらずじや要点を理解することができる。	・ハンドアウト解答 ・ペアワーク
		・発表	S-7-Gr.3	・英文の内容の理解がほぼ十分であり、内容が聞き手に伝わる自然な読みである。	・ペアワーク ・グループワーク
		・ライティング	W-4-Gr.3	○人生や生と死について、筆者が最も伝えたかったことと自分の意見を発表することができる。 ・自分の意見や感想を整理し、文章構成を意識して書くことができる。	・ワークシート ・グループ内での発表